

講義名	商業立地論			授業形態	
担当教員	秦 洋二	開講期・曜日・時限	後期 月曜日 2時限		
		単位数	2	履修開始年次	3年生

主題と概要

事業者のビジネスは、現実空間の中で行われています。例えば、小売店は販売地点（店舗）を持つ必要がありますし、ネット事業者は在庫を保管するための倉庫が必要です。そして事業者のビジネスが成功するかどうかは、「どこに」それらの施設を構えるか、つまり立地が決定的に重要な意味を持ちます。本講義では、商業立地に関する理論とともに、商業立地の分析方法についても実習形式（パソコンを使用）で学んでいきます。

到達目標

- ・商業立地の基礎理論について理解を深め、様々な場面にそれを応用できる能力を養う。
- ・商業立地に対する理解を深め、マーケティング視点から商業立地を分析し説明する力を養う。

提出課題

講義中に適宜指示します。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

講義中に解説を行います。

評価の基準

- ・中間レポート 50%
- ・期末レポート 50%

履修にあたっての注意・助言他

パソコンによる作業が必須となります。パソコンによる作業を予定しています。Windows版のみリリースされており、Mac OSには非対応です。悪しからずご了承ください。

教科書

.使用しない。

参考図書

.なし。

その他

講義資料がある場合は授業中に配布します。

授業計画

- 1週 インTRODakション
事前学習：商業立地に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 2週 商業立地の基礎理論
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 3週 商業立地の基礎理論
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 4週 情報化が商業立地に及ぼす影響
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 5週 従来ソフトウェアの紹介とデータ収集
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 6週 コロプレスマップの作成
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 7週 コロプレスマップの作成
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 8週 流通経路の地理化
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 9週 流通経路の地理化
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 10週 流通経路の地理化
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 11週 アドレスマッチングと座標データの読み込み
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 12週 アドレスマッチングと座標データの読み込み
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 13週 アドレスマッチングと座標データの読み込み
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 14週 オムニチャネル化と商業立地の現在
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）
- 15週 まとめ
事前学習：前回講義に関する文献収集と精読（2時間）
事後学習：講義内容の復習（2時間）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本講義は、特に本学ディプロマポリシーにある「論理的思考力を持った人材育成」に資することを念頭において講義を構成しています。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

授業中は疑問に思ったことや気づいたことなどがあれば随時挙手してください。

実務経験の有無及び活用

備考